

兵庫県のみ漁場環境情報 (鹿ノ瀬海域 3号)

播磨灘全般に大型珪藻コシノディスカスは減少しており、この海域においても同様の傾向にあります。一方、東播地先漁場西部域で小型のキートセロスが多く発生しており、この海域でもキートセロスが多く確認された一部地点の窒素は、著しく低い値を示しました。それ以外の地点の窒素は $2 \mu\text{g-at/L}$ 台で概ね前回 (11/19) 調査同様の値となっています。

(水温) 漁場平均 18.9°C 。平年比 0.3°C 高くほぼ昨年並み。(塩分) 平均 32.01psu 。前回 (31.98) より約 0.03psu 高い。

(栄養塩、珪藻) コシノディスカスは海水1Lあたり50~100細胞と前回調査より減少している。この海域東部では小型のキートセロスが多く南西角においてもやや多く確認され、これら地点の窒素は $0.5\sim 1.7 \mu\text{g-at/L}$ であった。明石海峡部周辺の窒素は $3 \mu\text{g-at/L}$ 台となっており、この海域でもキートセロスが確認される程度と少なかった中央~北・西角周辺の窒素は $2 \mu\text{g-at/L}$ 台であった。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	19.3	18.9	18.6	18.8
窒素	1.8	1.7	5.4	4.5
リン	0.46	0.42	0.65	0.71

(11/19) (11/27)

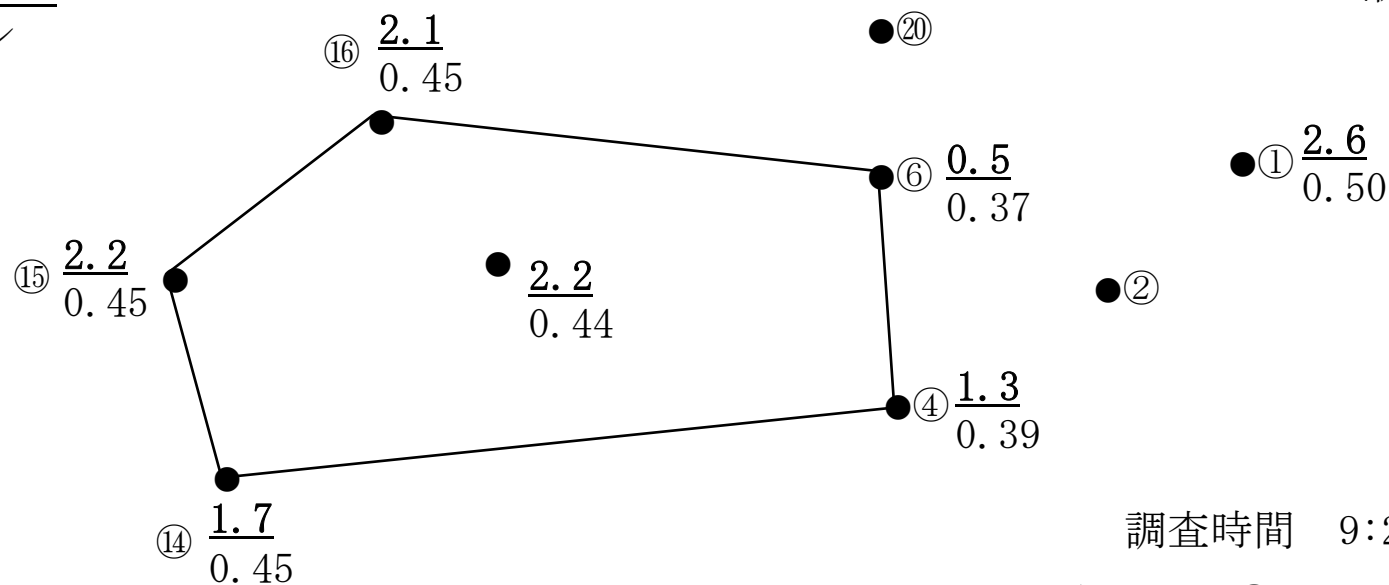
2020年11月24日調査

栄養塩図

潮：下げ潮

窒素

リン



調査時間 9:28~10:12

(カンタマ① 7:40 下げ始め)

水温・塩分図

水温

塩分

